

アイランドキャンパス事業成果報告書

追手門学院大学 地域創造学部

1) 事業概要

徳之島は長寿のまちであり闘牛が盛んで豊かな自然があるが日本国内における認知度は十分に高いとはいえない。申請者たちは鹿児島県のアイランドキャンパス事業として、伊仙町役場、伊仙町外郭団体である長寿子宝社の協力を得ながら、教員2名・学生8名の計10名で現地調査を2022年9月10日から13日にかけて実施した。そして、中・長期的に地域と関わることでできる若年世代の関係人口を増加させることを提案するとともに、伊仙町の観光地としての魅力を発見し、その成果となる動画を作成した。さらに、伊仙町と大学を結ぶ公開イベントとして魅力紹介動画報告会を12月19日にオンライン開催した。

2) 事業経過

①フィールドワーク（以下FW）事前打ち合わせ

（伊仙町外郭団体 長寿子宝社 池田亜里沙様、平山沙季様、四本延宏様）

第1回4月22日、第2回5月13日、第3回6月24日、第4回7月29日、
第5回8月19日、第6回9月6日

1回あたり90分程度、FWの内容について意見交換を実施した。

②現地FW・動画コンテンツ取材の実施 9月10日—9月13日

9月10日（土）

6:30 伊丹空港で学生と集合

7:05 伊丹空港発 JL2401 便 鹿児島空港経由 JAL3793 便

10:30 徳之島空港着

11:00 から 15:00

- ・四本延宏様、池田亜里沙様（長寿子宝社）と合流し、犬の門蓋、犬田布海岸のメランジ堆積物、犬田布騒動記念碑での視察を行った。

9月11日（日）

9:30 から 11:00

- ・伊仙町馬根地区において生姜栽培に関するインタビューと農業体験を行った。

12:00 から 14:30

- ・喜念浜海浜公園にて景観及び自然観察を行った。

15:00 から 18:00

- ・Purma Marca（国産コーヒー栽培および加工品の研究・普及施設）にて、矢野夢子氏（地域おこし協力隊）にインタビューを実施し、同施設にてボランティアに参加している大学学部生4名と意見交換を行った。

19:00 から 21:00

- ・アマミノクロウサギ観察小屋および周辺地区（天城町当部集落）において自然動物 観察を行った。

9月12日（月）

・10:00-12:00

徳之島明眼の森（鎮守の森）にて、地域の伝統と信仰の歴史を記録した。

・12:00-15:00

瀬田海海浜公園にて昼食のあと中世の港の遺跡、磯辺の生物や自然景観を観察した。

・ 15:00-16:00

面縄貝塚で古代遺跡や森などの自然景観を観察した。

9月13日(火)

9:30-11:00

・ 前里屋敷(伊仙町阿権・伊仙町施設)にて平陽子氏(阿権地区婦人会)にふり茶および伝統的家屋を利用した地域活性化の取り組みについて聞き取り調査を行った。

12:00-13:30

・ 百菜(農産物直売所)にて同施設の管理・運営を行う盛田一成氏(徳之島ビジョン株式会社)に徳之島の特産品に関する聞き取り調査および意見交換を行った。

13:30-14:30

・ 伊仙町役場にて町本勝也氏(未来創生課課長補佐)との意見交換(全体写真撮影)

15:00-16:00

・ NPO法人長寿子宝社にて池田俊博氏ほか4名の職員と伊仙町の魅力の発信方法に関する意見交換(全体写真撮影)を行った。

17:35 徳之島空港発 JL3796 便 鹿児島空港経由 JAL2414 便

21:00 伊丹空港着 解散

③フィールドワーク(以下FW)事後打ち合わせ

9月30日(金)

9:30-11:00

・ WEBミーティング(大学のみ)各チームによる動画案の発表、意見交換を行った。その後、ミーティングであった意見に基づき動画を改善した。

10月14日(金)

9:30-11:00

・ WEBミーティング(長寿子宝社参加)本学から長寿子宝社に動画案を発表し意見交換した。その後、ミーティングであった意見に基づき動画を修正した。

11月18日(金)

15:45-17:00

・ WEBミーティング(長寿子宝社参加)本学から長寿子宝社に動画修正案を発表し意見交換するとともに、12月の動画報告会準備事項の確認を行った。その後、ミーティングであった意見に基づき動画を修正した。

その後、最終報告会までの間に、動画中の情報に関する正誤確認についてLINEなどを通じて実施した。

④伊仙町魅力紹介動画報告会の開催

12月19日(月) 11:30-12:30

追手門学院大学総持寺キャンパスと伊仙町をWEB会議システム(ZOOM)で繋ぎ、動画報告会を実施した。大学会場は約30名、伊仙町会場は約20名の合計50名の参加があった。追手門学院大学 藤原教授からの趣旨説明ののち、大久保町長からのご挨拶があり、その後、それぞれの動画制作者である学生から動画のテーマや制作にかかるエピソードなどを説明したあと動画を上映した。4本の動画上映後は、会場からのコメント・質問を中心とする意見交換の時間とし、伊仙町職員、地域おこし協力隊参加者、現地のまちづくり関係者などから質問があり、それぞれ学生が回答した。最後に伊仙町未来創生課 佐平勝秀課長の挨拶を持って閉会とした。この動画報告会の開催記事は奄美新聞、南海日日新聞に掲載された。

成果物の概要

徳之島伊仙町の魅力を紹介する4本の動画を作成した。動画はそれぞれ「伊仙町の1日 自然・動物編」「伊仙町の魅力 食・農編」「島のすべてが博物館」「伊仙町の海・森・空」のタイトルのもと、大学生を想定して多角的に伊仙町の魅力を伝えるものとしている。

①「伊仙町の1日 自然・動物編」小林史裕・山崎優聖

<https://www.youtube.com/watch?v=212OhmdbwZs&t=8s>





午前10時

明眼の森

この森は植生が豊富で希少種も多く、
風葬墓やノロ伝説の神聖な場所も残っています。



午前10時30分

明眼の森

歩いているとオキナワキノボリトカゲを発見しました！





午後8時

夜空もすごく綺麗でした。



今回作成した動画は1日で体験したのではなく、4日間で体験したことを凝縮しました。

②「伊仙町の魅力 食・農編」伊藤京介・西澤航

<https://www.youtube.com/watch?v=aulcPNHTe78&t=65s>



メニュー

- あおさの天ぷら
- 塩豚足
- 魚の唐揚げ
- ドラゴンフルーツ
- 油そば
- ふな焼き(もち米、小麦粉、黒糖をこねて焼いたもの)
- ジーマミー豆腐
- かしゃにぎり(卵おにぎり)

バナナの葉の上に盛られていて、
伝統的な島料理を楽しむことができます。
全て手作りでどれも美味しかったです!



あまの愛工房さんのお弁当とても美味しかったです！



メニュー

- 島魚のフライ
- サタテンぷら(砂糖の天ぷら)
- かじゃむち
- シーチキンときゅうりのお寿司
- 塩おにぎりとゆかり
- うつてー(豚を醤油で甘く焼いたもの)
- 落花生と味噌で炒めた味噌豆
- ポテトサラダ
- ドラゴンフルーツのつぼみの天ぷら
- 牛汁



シナモンの葉っぱを使ったお茶
庭にシナモンの木を植えているおじいちゃんから
原料を貰っているそうです！



HP
<https://purmamarca.base.shop>

Instagram
@parumamarca_



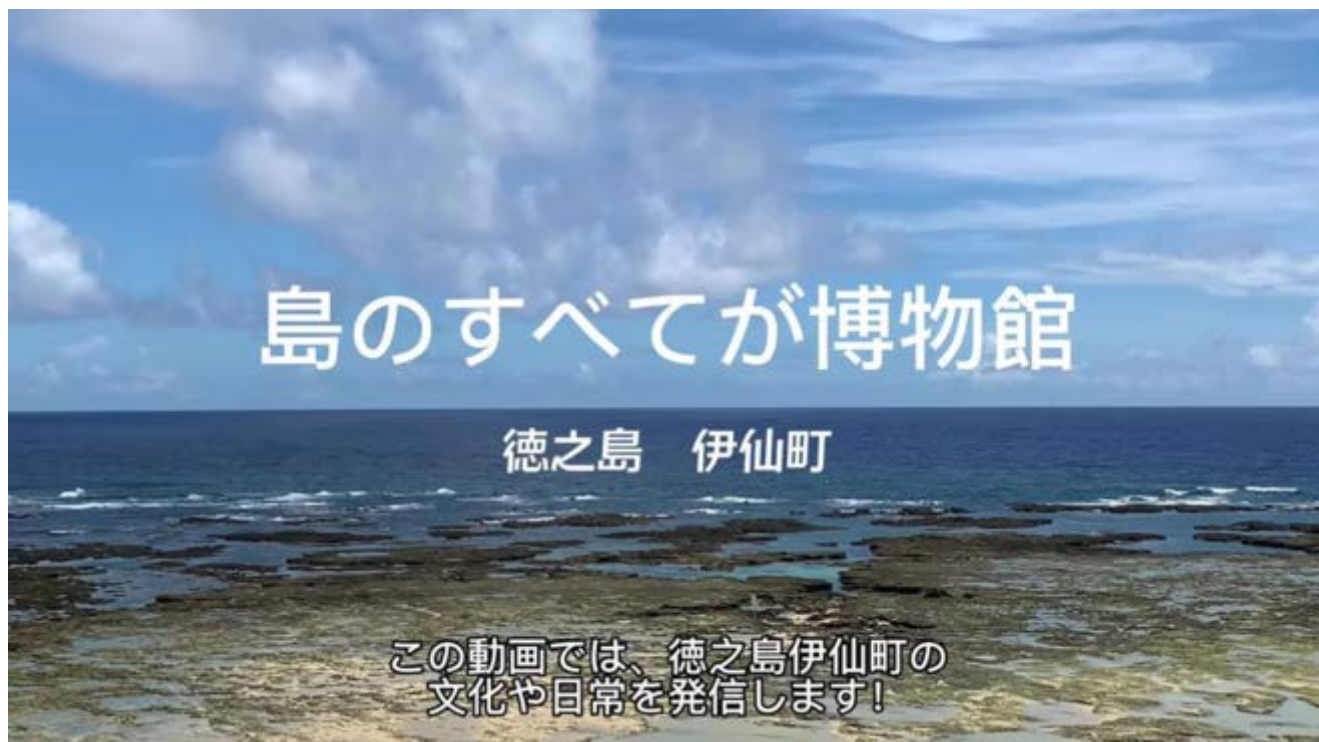
トラクターにも乗せて頂きました！貴重な体験…！



たくさん抜きました！いい汗かいた💧

③「島のすべてが博物館」 雪山京香・小林未実

<https://www.youtube.com/watch?v=Dt2d7taf2Bo&t=60s>







農業と農業以外の仕事を掛け持ちしながら生活している方が多いそうです。



生姜を土から掘り起こしたときにはマスク越しでもわかるほど生姜の香りが広がりました。



葉の部分は牛が食べるそうで、
生姜の無駄のなさに驚きました。



収穫した生姜を持ち帰り生姜焼きにしたところ、
香りも味もいつもと違いとても美味しくいただくことができました。



これは、子孫の手によって作られた記念碑です。美しい景色の中にこのような出来事が起きていたことは忘れてはならないと思いました。



この森にある植物・石・土・落ち葉・枯れ木などは、先祖代々から受け継いだ大切なものであるため、絶対に持ち帰ってはいけません。



徳之島の森は写真のように葉が光に当たるとキラキラ光る照葉樹林が特徴です。



土葬を行った4.5年後に死者の遺骨を掘りおこし、亀壺に納める埋葬方法の改葬（かいそう）が行われた場所に行くことができました。

面縄貝塚

ここは面縄（おもなわ）貝塚です。縄文時代から人が住み続けていたという歴史的な場所です。

私も土器を発見し触れることができました！土器のほかに貝殻もあり、昔の人がここで生活していたと思うととてもワクワクしました。



歓迎会では、奄美民謡を唄っていただきました。唄ってくださったのは、井之朝花（いのあさばな）節、なちかしゃぬ島、ワイド節、六調（ろくちょう）です。

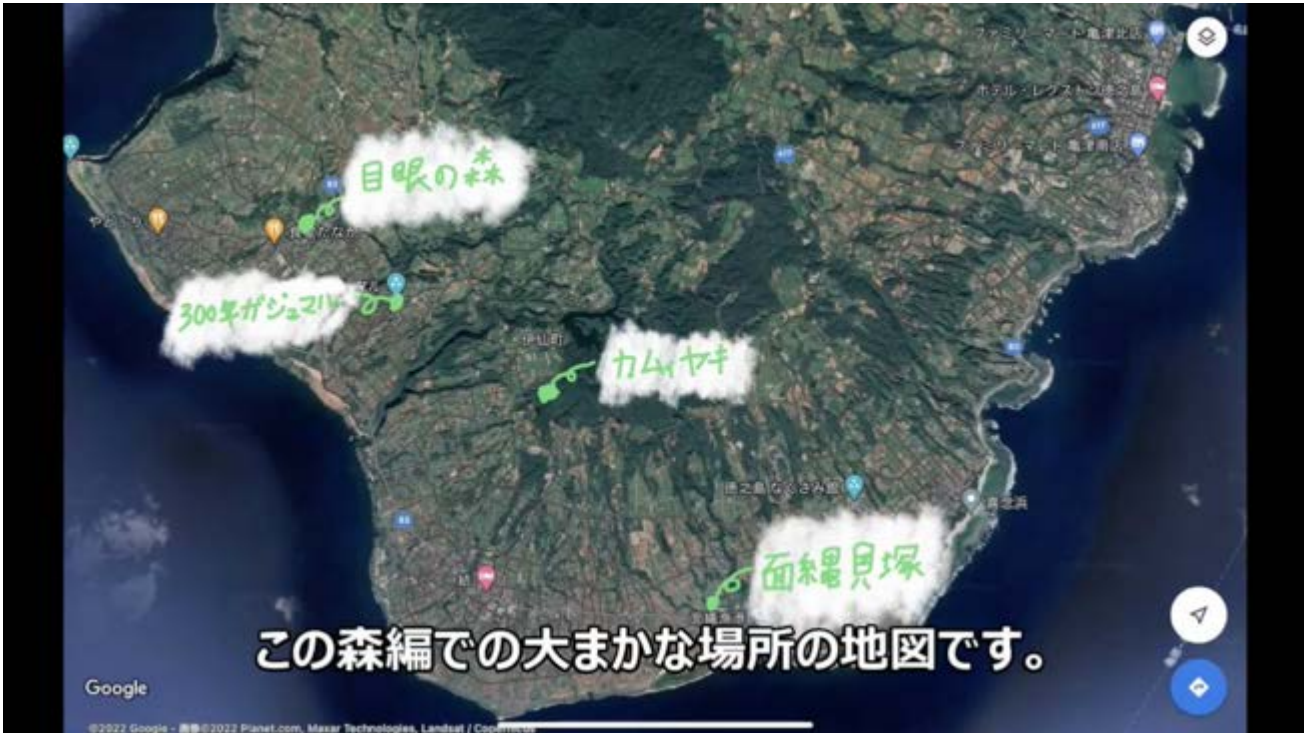


徳之島そして伊仙町でしか体験できないことを体験しに、ぜひ訪れてみてはいかがでしょうか♪♪

④「伊仙町の海・森・空」佐賀一輝・越智匠哉

<https://www.youtube.com/watch?v=dAs436kdphY>









瀬田海浜公園

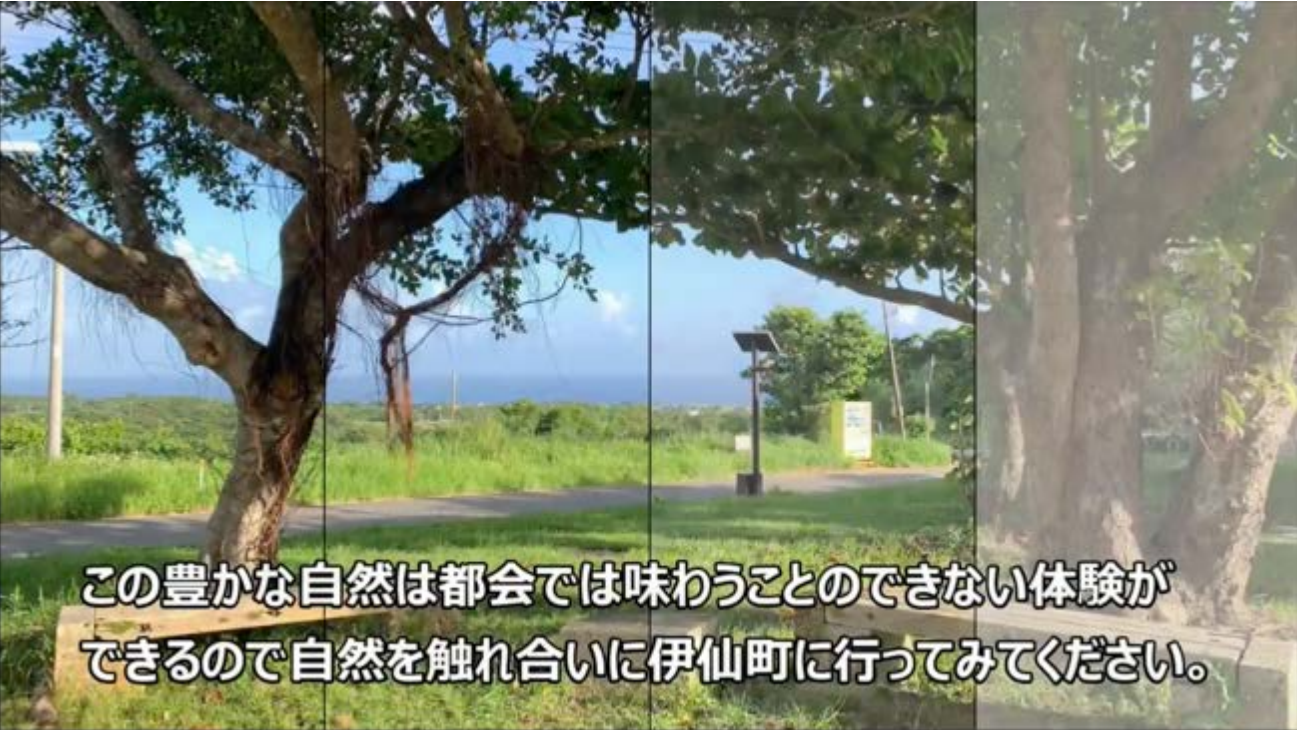


鹿浦港は江戸時代から昭和時代にかけての港跡です。





犬田布岬の夜はこのように晴れて居たら星がすごく見やすいです。



この豊かな自然は都会では味わうことのできない体験ができるので自然を触れ合いに伊仙町に行ってみてください。

以上